



2020年1月16日

各位

会社名 アステラス製薬株式会社
代表者 代表取締役社長 CEO 安川 健司
(コード: 4503、東証第一部)
(URL <https://www.astellas.com/jp/>)
決算期 3月
問い合わせ先 広報部長 緒方 スティグ
(Tel: 03-3244-3201)

米国 Audentes 社株式に対する公開買付けの結果 および買収完了に伴う子会社の異動に関するお知らせ

アステラス製薬株式会社(本社:東京、以下「アステラス製薬」)は、当社の間接子会社である Asilomar Acquisition Corp.(以下「Asilomar 社」)を通じ、米国のバイオテクノロジー企業 Audentes Therapeutics, Inc.(NASDAQ:BOLD、本社:米国カリフォルニア州、以下「Audentes 社」)の発行済みの全ての普通株式を、1株当たり60.00米ドルの現金を対価として取得する株式公開買付け(以下「本公開買付け」)を、米国東部時間2019年12月16日から開始していましたが、下記の通り、米国東部時間2020年1月14日深夜12時をもって終了し、本公開買付けが成立しました。

また、本公開買付けの完了後、Asilomar 社と Audentes 社との Audentes 社を存続会社とする合併手続が米国東部時間2020年1月15日に完了し、Audentes 社は当社の子会社となりました。なお、本合併により Audentes 社の NASDAQ 市場での取引は停止され、同社の株式は上場廃止となります。合併後の Audentes 社の President and CEO には、これまで同社の President and Chief Operating Officer を務めていた Natalie C. Holles が任命されました。

アステラス製薬の代表取締役社長 CEO である安川 健司は「Audentes 社のチームは、アデノ随伴ウイルス(AAV)に基づく遺伝子治療薬の製造、研究開発および商業化において世界レベルの専門知識を備えた優秀な人材で構成されています。当社は今後 Audentes 社とともに、患者さんに大きな価値をもたらす革新的な科学に基づき、遺伝子治療薬の研究開発を加速させていきます」と述べています。

また、Audentes 社の President and CEO となる Natalie C. Holles は「本日 Audentes 社は、素晴らしい新たな1ページを刻みます。アステラス製薬の一員となることで、より広い地域で、より多くの患者さんのために貢献していくという私たちの使命を果たすことができると確信しています。また、私たちはアステラス製薬の豊富な資金とグローバルでの実績を支えとして、今年中に X 染色体連鎖性ミオチューブラー・ミオパチー

(XLMTM)を対象とする AT132 について、生物学的製剤承認申請 (Biologics License Application) を米国食品医薬品局 (FDA) に提出すること、統合されたパイプラインの開発を進展させること、そして遺伝子治療の領域においてリーディングポジションを確立していくという目標達成に向けて、引き続き注力していきます」と述べています。

記

1. 本公開買付けの結果

(1) 本公開買付けの概要

- ① 公開買付け実施者 : Asilomar Acquisition Corp.
- ② 公開買付けの対象会社 : Audentes Therapeutics, Inc.
- ③ 買付けを行う株券等の種類 : 普通株式
- ④ 買付価格 : 1 株当たり 60.00 米ドル
- ⑤ 買付期間 : 米国東部時間 2019 年 12 月 16 日から
2020 年 1 月 14 日深夜 12 時まで
- ⑥ 下限応募株式数 : Asilomar 社は、Audentes 社の発行済普通株式の
50%超の株式の有効な応募があった場合に買付
けを行います。当該買付けは他の各種条件を満た
すことを前提に行われます。

(2) 本公開買付けの結果

- ① 応募の状況 (米国東部時間 2020 年 1 月 14 日深夜 12 時現在)
応募株式数 (発行済普通株式に占める割合) : 35,852,857 株 (約 76.7%)
- ② 本公開買付けの成否
応募株式数が、1. (1) ⑥に記載の下限応募株式数を超えたため、Asilomar
社は全ての応募株式の買付けを承諾しました。

(3) 本公開買付け後の合併手続

米国東部時間 2020 年 1 月 15 日、デラウェア州会社法第 251(h)条に基づき、Asilomar 社は Audentes 社を存続会社として同社と合併し、Audentes 社は当社の間接完全子会社となり、当社による Audentes 社の買収は完了しました。これにより、同日を以って、本公開買付けに応募されなかった Audentes 社株式 (但し、対価を伴わず消滅した Audentes 社が自己株式として保有していた普通株式および当社または Asilomar 社が保有していた Audentes 社普通株式ならびにデラウェア州法に基づき買取請求権が行使された株式を除く) は、本公開買付けにおける買付価格と同じ 1 株当たり 60.00 米ドルの現金を受け取る権利に転換されました。なお、当該現金の支払いにあたり利息は付されず、源泉徴収税の対象となる場合

には、当該源泉徴収税相当額が控除されます。

2. 子会社の異動

(1) 異動の理由

このたびの買収完了に伴い、Audentes 社は当社の子会社となりました。

(2) 異動する子会社の概要(買収完了前時点)

①名称	Audentes Therapeutics, Inc.		
②所在地	600 California Street, 17th Floor, San Francisco, CA 94108, US		
③代表者の役職・氏名	Chairman and CEO: Matthew R. Patterson		
④事業内容	遺伝子治療技術を活用した医薬品の研究開発		
⑤連結純資産	383,459,000 米ドル(2019年9月30日時点)		
⑥設立年	2012年設立		
⑦発行済株式総数	46,762,886 株(2020年1月14日時点)		
⑧上場会社と対象会社の関係			
	資本関係:	当社と対象会社の間には、記載すべき資本関係はありません。	
	人的関係:	当社と対象会社の間には、記載すべき人的関係はありません。	
	取引関係:	当社と対象会社の間には、記載すべき取引関係はありません。	
	関連当事者への該当状況	対象会社は当社の関連当事者には該当しません。	
⑨対象会社の最近3年間の連結経営成績および連結財政状態(*)			
決算期	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期
連結純資産(千米ドル)	119,371	156,598	442,754
連結総資産(千米ドル)	142,057	178,662	472,555
連結売上高(千米ドル)	-	-	-
連結当期純利益(千米ドル)	(59,668)	(90,238)	(128,821)

* Audentes 社が米国取引委員会(SEC)に提出した Form 10-K から引用

(3) 取得株式数、取得対価および取得前後の所有株式の状況

異動前の所有株式数	0 株 (議決権所有割合:0.0%)
取得株式数	35,852,857 株
取得対価の総額	2,973 百万米ドル**

異動後の所有株式数	100 株(合併に伴って、Audentes 社の普通株式は全て失効し、Asilomar 社の普通株式が Audentes 社の株式に転換された結果) (議決権所有割合:100%)
-----------	--

**Audentes 社全発行済株式の買付け、オプション、Restricted Stock Unit 等その他証券に関する支払いを行うために要すると見込まれる金額を記載しています。

(4) 子会社の異動日

米国東部時間 2020 年 1 月 15 日

3. 今後の見通し

本公開買付けおよび本買収が当社の通期(2020 年 3 月期)連結業績予想に与える影響は現在精査中であり、今後、公表すべき事項が生じた際には、速やかに開示します。

なお、本件については、米国において現地時間 1 月 15 日に対外発表しています。

以上

アステラス製薬株式会社について

アステラス製薬は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>)をご覧ください。

将来見通しに関する注意事項:

本資料には、当社による Audentes 社の買収に関連する「将来予測に関する記述」が含まれています。かかる将来予測に関する記述には、当社による Audentes 社の買収において達成することを目指す利益に関する当社の考え、予測または言及、当社および Audentes 社に対する本買収の潜在的効果、ならびに、Audentes 社の製品候補に関し予測された利益および成功、Audentes 社の製品候補に関する規制当局への申請の時期および性質、Audentes 社による非臨床データの発表の時期、および Audentes 社の前臨床試験、臨床試験および製造活動の時期および性質が含まれますが、これらに限られません。場合によっては、将来予測に関する記述は、「考えます」、「かもしれない」、「するでしょう」、「はずです」、「予想します」、「目標」、「戦略」、「潜在的に」、「予測します」、「継続します」、「予期します」、「意図します」、「可能性があります」、「するであろう」、「見積もります」、「計画します」、「期待します」、「求めます」といった用語や類似の表現およびその変化形により特定される可能性があります。こうした言葉は、将来予測に関する記述を特定することを意図するものです。当社は、かかる将来予測に関する記述にあたり、当社の財務状況、事業運営の結果、事業戦略、短期および長期の事業運営、目標ならびに財務的な必要性に影響を与える可能性があると考えられる将来の出来事および傾向に関する現在の予測および見積りを基礎としていますが、かかる予測および見積りが将来において正確である保証はありません。

過去の事実に関する記述以外のすべての記述は、将来予測に関する記述とみなされる可能性がある記述です。合併契約において企図された取引による Audentes 社の事業の混乱や、本取引の完了が従業員、サプライヤーその他の取引先との関係性を確立し、または維持することをより困難にする可能性、ならびに、本公開買付けおよび合併に関する株主訴訟により、多額の防御費用、補償責任および債務が生じるリスク等のため、実際の結果と現在の予測の間に重大な差異が生じる可能性があります。さらに、当社および Audentes 社は非常に競争が激しく、急速に変化している環境において事業を営んでおり、随時新たなリスクが生じます。当社は、かかる将来予測に関する記述における予測が合理的であると考えていますが、将来の出来事、結果、行動、活動の水準、業績および成果、事業および市場の状況、バイオテクノロジーの進展および潜在的な規制当局の承認のタイミングおよび結果を保証することはできません。将来予測に関する記述は、保証されるものではなく、また、実際の結果はかかる記述と大きく異なる可能性があります。本資料に含まれる情報は、本日限りにおいて提供されるものであり、いずれの当事者も、法律により要求される場合を除いては、本日以降の出来事や状況を反映するため将来予測に関する記述を修正し、または更新する義務を負いません。